各位

タツタ電線株式会社

京都府の「燃料電池フォークリフト(FCFL)普及等に向けた導入実証事業」に参画

タツタ電線株式会社(本社:大阪府東大阪市)は、京都府が2023年12月15日より 長田野工業団地(福知山市)で実施している水素サプライチェーンの構築等に向けた実証 事業に、実証参画企業として参加しています。(2023年12月15日~2024年1月31日)

長田野工業団地内にある当社システム・エレクロニクス事業本部 京都工場では、移動式水素ステーションで供給される水素を燃料とする燃料電池フォークリフト(FCFL) を試験導入し、工場内の重量物の運搬業務で使用するなど、京都府がおこなう経済性や運用・管理上の効果・課題の実証に協力いたします。

実証事業では、団地内に設置された水分解装置で、水の電気分解による水素の製造が行われ、移動式水素ステーションを活用して、実証参画企業に水素が供給されます。

当社は、持続的かつ安定的な社会の発展に貢献してまいります。

※京都府の実証事業の詳細につきましては、京都府の HP を参照ください。

水素の地産地消にチャレンジ 〜燃料電池フォークリフト(FCFL)普及等に向けた導入実証事業を実施〜/京都府ホームページ(pref.kyoto.jp)



京都府 HP より引用



当社 FCFL 利用の様子

以上

本件に関するお問い合わせ先:総務人事部(広報担当) TEL 06-6721-3331